

第34回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 令和3年12月6日(火) 18時～19時
2. 開催場所 タスパークホテル 緋 (山形県長井市館町北 6-27)
3. 委員出席 委員総数 : 7名
欠席委員 : 0名
出席委員 : 番組審議会委員会会長 勝見英一郎
番組審議会委員会副会長 齋藤 喜内
番組審議会委員 寺嶋 宏武
番組審議会委員 村田 裕子
番組審議会委員 横山 照康
番組審議会委員 清水 幸広
番組審議会委員 新野 弘明
放送事業者側出席 黒澤 栄 (代表取締役)
高石 仁光 (プロデューサー)

4. 議題

- (1) 代表者挨拶
- (2) 御審議
- (3) その他

5. 議事の概要

- (1) 経過報告
- (2) ご審議

審議対象番組：長井法人会提供「知ってほしい税のお話」

放送日：2021年10月3日～12月26日まで

毎週日曜日 午前8時55分、午後12時55分、午後8時55分

収録番組 5分コーナー

- (3) 意見交換
- (4) 次回の放送番組審議会日程についての確認

(2) 御審議

<審議における委員の主たる意見、質疑>

(委員 A) 寺嶋

・5分間という短い時間で、長井法人会提供の番組ということもあり、正直面白さには欠ける。法人会は、小学生向けの租税の教室やクイズ方式で税について学んだり工夫したりした活動を行っている。今後、そういう要素も取り入れて欲しい。担当者の声は大変聴きやすくて良い。

(委員 B) 村田

・担当者の声がとても良く、ベテランのアナウンサーのようだった。
「税金がなければ救急車を呼ぶにも3万~5万のお金がかかる。税は生活をしていく上で
の会費のようなもの」という説明はわかりやすかった。ただ、他の回では数字の羅列が多
く番組の意図が伝わりにくかった。数字や年代も大事だが、もう少し聞き手がわかりやす
い内容の方が良い。

(委員 C) 横山

・税務署が監修しているため、小難しい番組になっている。最終的にはこちら側で監修し
た方が良いのでは。

(委員 D) 清水

・何のために何を伝えたいのかが良く分からなかった。小学生向けの話が出てくるが、対
象が小学生向けの内容ではない。小中高生をはじめ若い方に向けてはわかりにくい番組内
容だなと思った。

(委員 E) 齋藤

・何を誰に伝えたいのか対象がわかりにくい。税務署の情報発信ではなく、地域に住んで
いる身近な自分達にとって税がどういうものを伝えた方がいいと思う。一般の人からの
質問などがあったらイメージしやすくわかりやすい。このような番組は意味のある事だ
と思うので全国に発信できるように頑張ってほしい。

(委員 F)

・国税の話が多いようだが、一般の方には市民税の話の方が身近ではないかと思う。可能
であれば市民税も取り上げて欲しい。

(委員 G)

- ・残念ながら、税務署側からの情報発信の番組となっしまい、聴いているリスナーが何を求めているのかを理解していないと感じられる。
- ・Q&A 形式などを取り入れて、訊きたいことに答えてもらうという形も良いのでは。
- ・税金の使い道や市税の占める割合など市民に直接かかわる部分の話も入れて欲しい。

(事務局)

- ・難しいテーマをいかにわかりやすく番組に落とし込むことができるのかが、局側の手腕の見せ所だと思う。いただいた意見を参考に、番組に反映できるよう取り組んでいきたい。

(3) 意見交換

(事務局)

- ・前々回の審議会で「もしも検定」の番組を審議していただきその審議内容で、質問の読み上げと回答が同じ人ではわかりにくいとのご意見があり、その審議の議事録を見たユーザー協会の担当者が働きかけてくれて、質問の出題役として若い社員さんに出演していただけたこととなった。

7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

- ・特になし

8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：令和4年1月24日（月）

9. その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

- ・第34回放送番組審議会 令和4年3月14日（月）開催予定
開場 タスホテル 18:00～